

「工賃アップモデル事業所調査分析報告書」の概要

はじめに

調査の概要、対象

【調査の目的】

工賃アップを達成した事業所等の事例を調査し、その取組内容を分析して報告書として取りまとめ、広く都内事業所に配付することにより、各事業所の工賃アップに向けた取組みを促進することを目的とする。

【調査の対象】

東京都内に所在する就労継続支援B型事業所及び授産施設（小規模通所授産施設を含む）について、平成18年度から平成20年度の3か年の工賃実績を勘案し、工賃が伸びている事例を中心に計10ケースを選定して調査の対象とした。

第1部 各事業所報告

第2部 調査のまとめ

事業所別分析

1 事業所の概要

調査の対象となった事業は10事業所、24事業で平成20年度の事業収入は2億149万円となっている。

調査対象事業所の工賃に係る事業内容等

事業所名	対象	定員 人	事業名	事業収入 千円/年	平均工賃 月額 円
チャレンジャー	身体・知的・精神	30	受注作業	46,815	71,677
糺谷作業所	精神	24	公園清掃	3,632	15,348
			軽作業受託	1,283	
なないろ	身体・知的・精神	30	縫製作業	5,774	11,018
			とうふ製造販売・下請作業	10,499	
たましろの郷	身体	20	清掃	8,603	17,149
			自主製品	4,356	
			製菓・製パン	1,633	
のぞみ園	知的	50	公園清掃	11,331	32,960
			アクセサリー製作・販売	4,023	
			館内清掃	1,821	
平成の里	精神	27	DM発送代行	64,966	30,734
			簡易組立作業	4,534	
			リサイクル資源回収	1,041	
ワークショップ・かたつむり	身体	15	情報処理・印刷	2,181	16,265
			自主生産品売	1,073	
			軽作業	797	
おおやま福祉作業所	知的	19	製品加工	5,586	36,786
			公園清掃	2,200	
			味噌・梅干製造・販売	398	
藍工房	知的・精神	22	藍染め関連製品制作・販売	4,540	12,234
食工房ゆいのもり	精神	28	パン・カフェ事業	11,566	6,838
			給食事業	2,023	
			所外・内作業	822	

2 事業種別の分類

調査の分析にあたっては、各事業所の事業の種類を大きく自主事業と受託事業、清掃事業にわけ、さらに、以下の7つのカテゴリーにまとめた。

事業種別分類

事業種別		事業内容
自主事業	食品製造・販売	製パン・豆腐製造など
	雑貨、手工芸品	縫製、染色・アクセサリー製造、農業作業など
	P C 関連	H P 作成、情報処理など
	リサイクル	空き缶リサイクル・古紙リサイクルなど
受託事業	製品加工・組立	内職的作業・軽作業
	労務提供	D M 封入、発送など
清掃事業	清掃	公園清掃・館内清掃など

事業種類別分析

1 分類の前提

2 自主事業

(1) 事業の概要

- 分析の対象となる事例のなかったリサイクル事業以外の3つの分類について分析した。
- 「食品の製造・販売」の粗利益率（粗利益（＝事業収入から経費を引いた金額）が事業収入に占める割合）は、平均で28%である。
- 一方、「手工芸品の製造・販売」の場合は、原材料が比較的安価であることから、高級化したとしても粗利益率は高い。

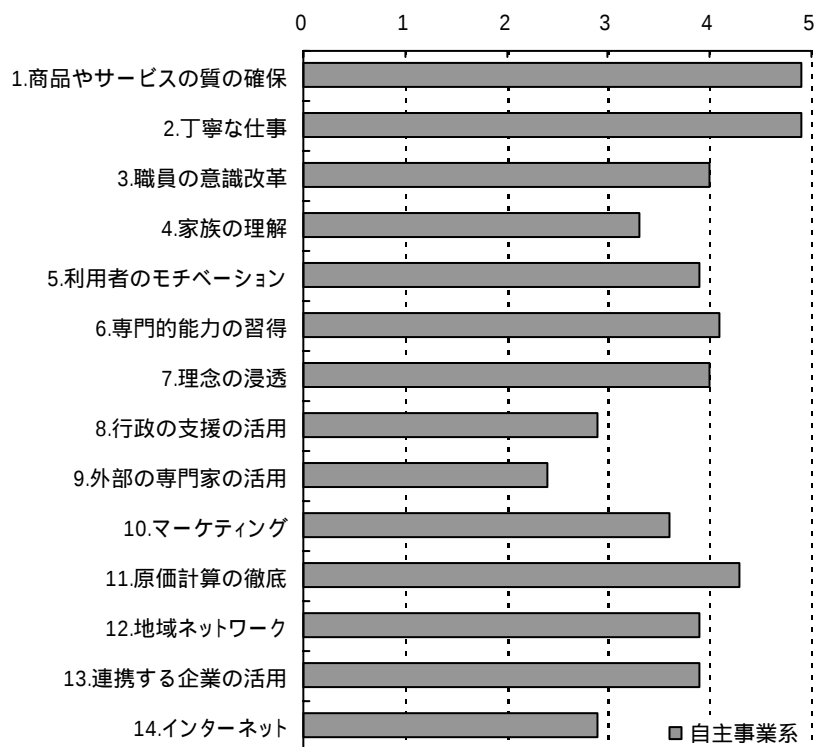
自主事業の事業収入と平均工賃等

	食品製造・販売	雑貨・手工芸品	P C 関連
事業収入（千円/年）	11,033	4,673	1,749
経費（千円/年）	7,958	2,245	400
粗利益（事業収入 - 経費）（千円/年）	3,075	2,434	1,349
平均工賃（円・月）	11,080	11,481	29,150
参加利用者数（人）	24.0	24.7	5.0
粗利益率（％）	28	52	77

(2) 努力したり工夫した点

- 自主事業は、他の事業に比べ主体的な取り組みが最もよく表れている事業となっている。
- 自主事業で評価が高い項目は「商品やサービスの質の確保」、「丁寧な仕事を心がける」、「原価計算などの経営管理の徹底」などとなっており、商品やサービスの質の確保や経営管理に努力している様子がうかがえる。

努力したり工夫した点



各事業所に実施した事前アンケートで、「そう思う」度合いを5段階で回答したものについて、設問ごとに平均を算出しグラフ化した。(以下、同種のグラフについて同様)

3 受託事業

(1) 事業の概要

- 受託事業は、自主事業、清掃事業に比べて事業収入および工賃において最も高い水準を示している。
- 受託事業は、「多くの利用者が関わるができる」こと、「仕入れや材料費などのコストがかからない」こと、「必ずしも設備投資を必要しないこと」などから、数多くの事業所にとって中心的な事業となっている。

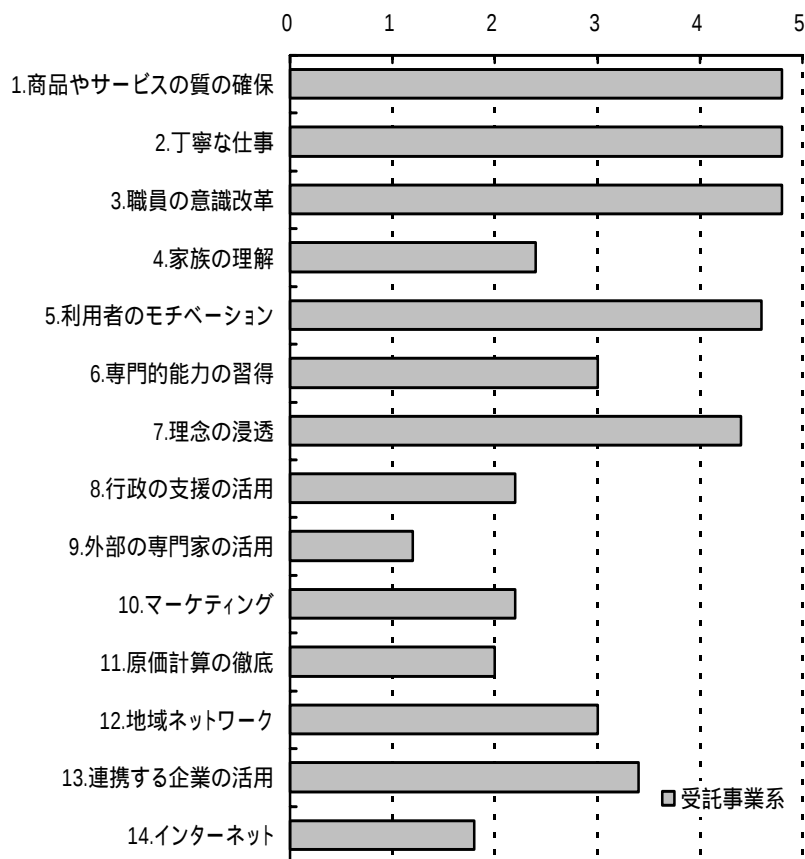
受託事業の事業収入と平均工賃等

	製品加工・組立	労務提供
事業収入(千円/年)	5,059	13,167
経費(千円/年)	1,434	2,207
粗利益(事業収入-経費)(千円/年)	3,625	10,960
平均工賃(円/月)	19,552	42,233
参加利用者数(人)	20.0	20.3
粗利益率(%)	72%	82%

(2) 努力したり工夫した点

- 受託事業で評価の高い項目は、「丁寧な仕事を心がける」、「商品やサービスの質の確保」、「職員の意識改革」、「利用者のモチベーション」や「理念を浸透させる取り組み」などとなっている。
- 一方で、「原価計算の徹底」や「マーケティングの重視」などといった事業を行う上での基本的な項目への評価があまり高くなっていないことは、専門性や技術などについてよりも、働くということの意味の浸透や利用者のモチベーションの確保などの面で努力が行われていることを示している。

努力したり工夫した点



4 清掃事業

(1) 事業の概要

- 清掃事業は、基本的に突発的な業務量の増減がないため、その点で職員の負担が少ない。
- また、清掃事業は初期投資や経費もほとんど発生せず、結果、粗利益率は90%と3種類の事業の中で最も高く、工賃という観点からみる限り極めて効率的な事業となっている。

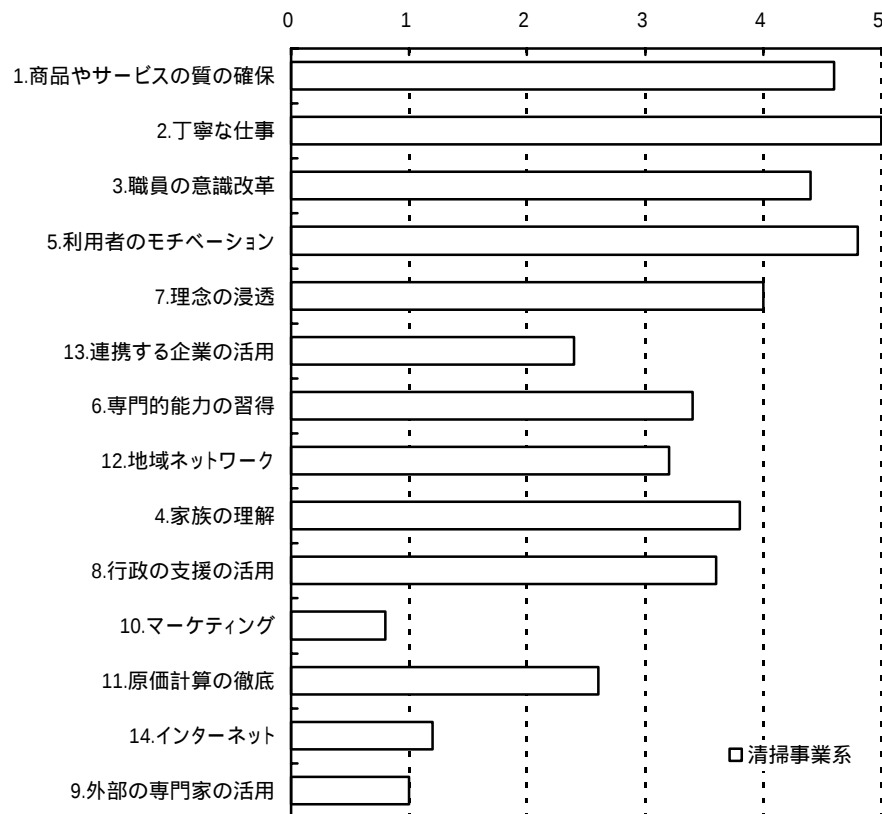
清掃事業の事業収入と平均工賃等

	清掃
事業収入（千円/年）	5,518
経費（千円/年）	540
粗利益（事業収入 - 経費）（千円/年）	4,978
平均工賃（円/月）	27,572
参加利用者数（人）	15.6
粗利益率（%）	90

(2) 努力したり工夫した点

- 清掃事業では、「丁寧な仕事を心がける」について、全事業所が5段階評価での5の評価を行っており、何よりも重要なポイントとなっている。
- また、「行政の支援の積極的な活用」や、「地域のネットワークの活用」も比較的高い評価となっている。

努力したり工夫した点



分析のまとめ

ポイントの整理

1 企業との関係の構築

企業と有効な信頼関係を構築するため、与えられた仕事は着実にこなし、業務実績を積み重ねていくことが必要。また、事業所で出来ること（内容及び規模）や取引のメリットをきちんと示すことの出来る営業力を身に付け、積極的に業務を開拓する。

2 生産性の向上

工程の単純化、繰り返しによる熟練の工夫や、利用者に合わせて作業内容に変化やメリハリをつけることにより集中力を引き出す。

3 官公需の活用

公園等の清掃事業は取り組みやすく、工賃アップにも貢献度が高い。

4 専門性の確保と外部資源の活用

製品作りに係る専門技術の習得同様、売れるための経営管理についても経営コンサルタント等の外部の専門家を積極的に活用する。

5 ネットワークの構築と活用

自主製品の共同販売、作業の共同受注などに地域のネットワークを使いこなす。また、ネットワーク作りにおいても、外部の専門家である経営コンサルタントを活用する。

添付資料